平成26年4月吉日

お得意様各位

株式会社　タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V/LX
財務消費税率８%改正～第2弾～・消費税申告書プログラムの送付について

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

財務消費税率８%改正プログラムの第２弾が完成しましたのでお届け致します。また、今回の更新で消費税申告書プログラムの基本起動を平成24年度版に変更いたしました(現時点では平成24年度版プログラムのご利用が多いため)。

つきましては、プログラム同封の資料を参照の上、更新作業を行っていただきますようお願い申し上げます。

≪財務プログラム≫

今までデータ管理種類が(旧)データで、前回発送の消費税率8%対応更新後すでに(26)になっているデータにおいては、科目名や合計科目の貸借税原則が正しくない可能性があります。 お手数ですが、P.7の方法で必ずデータ確認を行っていただき、該当データがあった場合には自動科目修正作業を行っていただきますようお願い申し上げます。

≪消費税申告書プログラム≫

・平成26年4月1日以後終了課税期間分の申告書(消費税率8%対応)を作成する場合は、「平成26年」プログラムを指定して起動するようになりました。ご注意下さい。

・会計データ読込、電子申告につきましては今回の更新では未対応です。平成26年5月中旬頃に対応プログラムをお届けする予定です。 お客様にはご不便をおかけして申し訳ございませんが、もうしばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)及びご注文にもとづき、以下の内容を同封しております。

送付ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

・System-Ｖ/LX用
財務消費税率８%改正プログラム第2弾/[120]消費税申告書プログラム更新　ＣＤ-Ｒ　１枚
※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

CD-R内にPDFファイルとして入っています。

案内資料

※※必ずご確認をお願いします※※

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。 尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

ＴＥＬ　０４２－５５３－５３１１(AM10:00～12:00　PM1:00～3:30)
ＦＡＸ　０４２－５５３－９９０１

以上

同封物の解説　(System-V/ LX)　　14.04

ご注文および財務プログラム保守契約に合わせて、以下のＣＤ-Ｒを同封しております。

No	ラ　ベ　ル　名	枚数	備　　　考
１	System-Ｖ/ ＬＸ 財務消費税率８%改正プログラム第2弾 [120]消費税申告書プログラム更新	１	プログラムインストールＣＤ-Ｒです。

●バージョンNｏ.一覧

下記のプログラムは［Ｆ６］（登録＆入力）・［Ｆ７］（帳表出力）・［Ｆ８］（補助＆比較等出力）
［Ｆ１７］（特殊管理登録）・［Ｆ９］（申告･個人･分析）の１頁目に表示します。

PG番号	プログラム名	VER	備　　　考
１１	仕訳入力	Ｖ-４．７０	・ＴＡＣ-Ｖコードにおいて消費税率8%にに対応しました。 ・簡易元帳リストでﾍﾟｰｼﾞﾀﾞｳﾝ/ｱｯﾌﾟでリスト表示が抜けてしまう現象の改善を行いました。
９１	仕訳データ補正	Ｖ-５．０２	ﾃﾞｰﾀ管理種類(旧)→(26)になっているﾃﾞｰﾀで、科目名や貸借税原則が正しくないものを修復する機能を追加しました。
７６０	月別仕訳データコピー	Ｖ-３．１１	ﾃﾞｰﾀ管理種類の異なるデータ間での科目コピーが一部可能になりました。
４１	消費税仕入控除額計算書ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝ	Ｖ-５．０１	合併サブミットの機能改善を行いました

PG番号	プログラム名	V-VER	LX-VER	備　　　考
３０	合計残高試算表	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	税抜き処理において、消費税率8%に対応しました。
３１	営業成績報告書	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
３２	青色営業成績報告書	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
３３	当期原価報告書	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
５８	部門別営業成績推移表	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
５９	部門別当期原価推移表	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
６０	部門別営業成績報告書	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
６１	部門別当期原価報告書	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
５０	総勘定元帳	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	消費税率印刷する/しない、の選択対話を追加しました。
６３	科目別補助簿	Ｖ-５．００	Ｖ-４．００	
３７	消費税精算表	Ｖ-５．０１	Ｖ-４．０１	合併サブミットの機能改善を行いました
４０	課税区分集計表	Ｖ-５．０１	Ｖ-４．０１	

※消費税申告書プログラムにおきましては、プログラムの呼び出しを以下のように変更しました。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備　　考
１２０ Enter	平成24年度 消費税申告書	Ｖ－１．５３	現時点では改正前の申告書のご利用が多いことから、平成24年度版ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを基本起動するようにしました。
１２０ ＊ ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ26年 Enter	平成26年4月1日以降用 消費税申告書	Ｖ－１．６１	平成26年4月1日以後終了する課税期間分の新様式(法人用)は、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ年を指定して起動します。

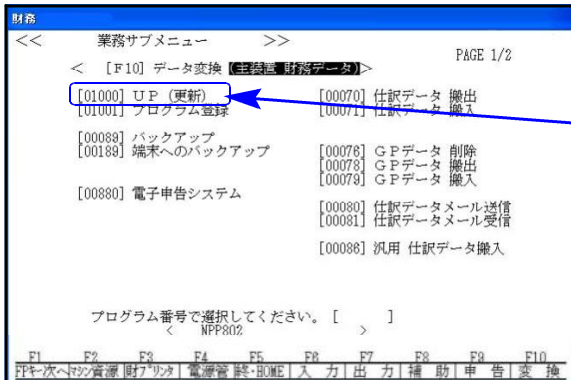
※オプションプログラムのバージョンもあわせて記載しております。ご購入いただいていないプログラムは[----]で表示します。ご不明な点がございましたらサービス課までご連絡下さい。

[1000]プログラムの更新作業　F10

※ 前回(平成26年3月30日)発送の更新を行った上で、今回の更新作業を行って下さい ※

● 操作方法

① 「財務消費税率８%改正プログラム第2弾・[120]消費税申告書プログラム更新 14.04」と書かれているＣＤ-Ｒを用意します。

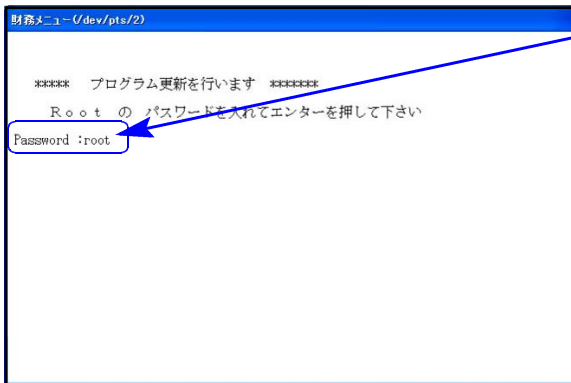
② F10　データ変換のメニューを呼び出します。

初期メニューより F10 データ変換を選択します。[1000] ＵＰ(更新)を呼び出します。

1000　Ｅｎｔｅｒ　を押します。

財務メニュー(/dev/pts/2)

*****　プログラム更新を行います　*******

Ｒｏｏｔ　の　パスワードを入れてエンターを押して下さい

Password :root

Ｅｎｔｅｒ　を押します。

(rootは入力しません)

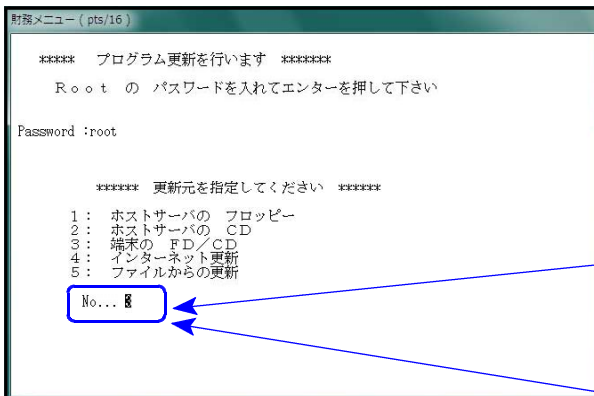
ｒｏｏｔ　は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。

*****　プログラム更新を行います　******　V-1.03

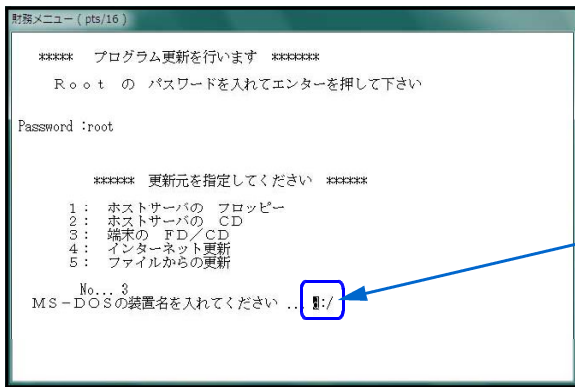
Ｒｏｏｔ　の　パスワードを入れてエンターを押して下さい

Password :oot　　Not root password

※ LX:2005年7月以前納品の機械(LX-TURBO10) は、2:ﾎｽﾄｻｰﾊﾞのCDで作業して下さい。

③ 左図の画面を表示します。

「財務消費税率８%改正プログラム第2弾・[120]消費税申告書プログラム更新14.04」と書いてあるＣＤ-Ｒをセットして『３』端末のＦＤ／ＣＤを選択します。

3　Enter　と押します。

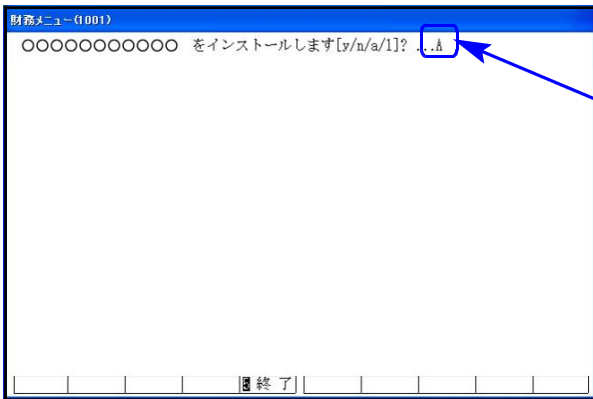
※ 親機にCD-Rをｾｯﾄした場合は 2　Enter　を押します。
→ ⑤へ移動

④『３』端末のＦＤ／ＣＤを選択すると
『MS-DOSの装置名を入れてください..d:/』
等、前回指定したﾄﾞﾗｲﾌﾞ名を表示しますので
CD-ROMのドライブ名を確認します。

表示したドライブ名が違う場合は、入力後
Enter を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。
下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

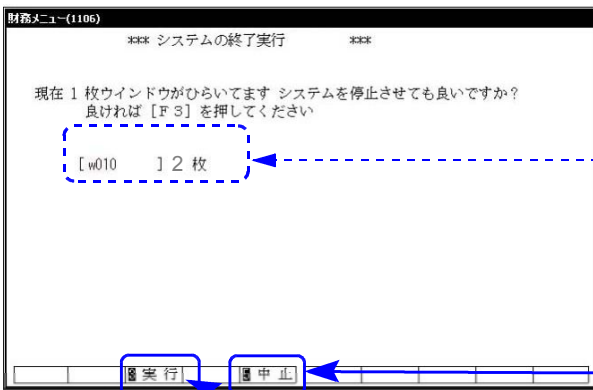
マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『Ｄ』です。

⑤インストールを実行します。
左図の１行目の画面を表示します。
『〇〇〇をｲﾝｽﾄｰﾙします[y/n/a/1？･･･]』
ａ 又は １ を選択します。

※誤って、 ｙ を選択した場合は２行目
以降で ａ 又は １ を選択して下さい。

⑥２行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

⑦インストールが終了すると左図の画面を表示します。
ＣＤ-Ｒを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに転送作業中の端末名のみ表示していること
を確認します。他の端末名を表示している場合は
その端末を終了して下さい。

単体の場合

中止（Ｆ５）を何回か押してｼｽﾃﾑを終了し
Windows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度ｼｽﾃﾑを
起動して下さい。

ﾈｯﾄﾜｰｸの場合

実行（Ｆ３）を押し、しばらくお待ち下さい。
左図の画面を表示した後、しばらくすると
自動的にﾏﾙﾁｳｨﾝﾄﾞｳ端末が終了、その後親機
の電源も自動的に切れて再起動します。
（※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても
再起動しない場合は、電源ﾎﾞﾀﾝを押して
起動させて下さい。）

※親機を複数台持っている場合は、本ＣＤ-Ｒにて更新作業を同様に行って下さい。

消費税申告書プログラム 更新内容

14.04

現時点では消費税率8%改正前の申告書のご利用が多いことからプログラムの基本起動を平成24年度プログラムに変更致しました。

今回の更新をかけることにより、 120 Enter で呼び出されるプログラムは平成24年度プログラムに戻ります。

次回消費税申告書プログラムの更新が届くまでの間、平成26年4月1日以降用プログラムをご使用になる場合は、プログラム年を指定して起動していただきますようお願いします。

120 Enter

H24消費税･ﾒﾆｭｰ(/dev/pts/3)

平成24年度 消費税申告書プログラム

ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞ ･･･
年　　度 ･･･
ユーザ名 ･･･

《業務選択》

１：入力･訂正
２：プリント
３：ユーティリティ

Ｎｏ ･･･

120 ＊ データ年 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ年:26年 Enter

※平成24年度版プログラムで入力したデータを平成26年4月1日以降用プログラムで開くと、入力していたデータが消えてしまいます。
作成済みの消費税申告書データを確認する場合は、起動するプログラム年を必ず確認して下さいますようお願い申し上げます。

※会計データ読込及び電子申告の対応につきましては、今回未対応です。
対応につきましては５月中旬を予定しております。
ご不便をおかけして申し訳ございませんが、もうしばらくお待ちいただきますようお願い申し上げます。

財務プログラム 更新内容

14.04

● 以下帳表の税抜き処理において、消費税率8%に対応致しました。

[30]合計残高試算表　[31]営業成績報告書　[32]青色営業成績報告書　[33]当期原価報告書
[58]部門別営業成績推移表　[59]部門別当期原価推移表　[60]部門別営業成績報告書
[61]部門別当期原価報告書

● [50]総勘定元帳 ／ [63]科目別補助簿

印刷指定に「税率 1.いる 2.いらぬ」を追加しました。

「税率 1.いる」にすると
摘要の先頭に消費税率を
印刷します。

26 年　　308 事 務 用 品 費

月	日	科目名		摘要	借方	貸方	差引残高
3	31	現金	5%	ノート他	1360		
	〃	〃	5%	ｷ:伝票	2130		3490
		3 月 計			3490		
4	1	現金	8%	ペン	1253		4743
	2	〃	8%	図ｷ:文房具	1000		5743

● ＴＡＣ-Ｖコードでご使用のデータにおいて、消費税率8%に対応致しました。

● [760]月別仕訳データ補正において、科目コピーの機能を追加しました。

データ間での科目コピーが、以下の範囲でできるようになりました。

コピー元管理種類		コピー先管理種類	
(旧)	→	(旧)	一般科目・合計科目とも指定可 科目登録内容を全部コピー
(14)	→	(14)	
(18)	→	(18)	
(18)	→	(26)	
(26)	→	(26)	
(旧)	→	(26)	一般科目のみ指定可 科目名・短縮科目名・略称のみコピー
(14)	→	(26)	

※上記以外はコピー不可※

● [91]仕訳データ補正に「7.その他」を追加しました。

※7.その他の使用方法については、次ページの『(旧)→(26)データ確認方法及び自動科目修正手順』をご覧ください。

(旧)→(26)データ確認方法及び自動科目修正手順

14.04

前回(平成26年3月30日)発送の第1弾更新後、平成26年4月1日を含む会計期間データは管理種類が(26)データに自動で変わっています。※消費税率8%の入力ができるデータは管理種類(26)です。

今までデータ管理種類が(14)商法対応や(18)会社法対応のものが(26)に変わった場合は問題ありませんが、(旧)データだったものが(26)に変わった場合は科目名や科目の貸借税原則が正しくない可能性があります。特に個人データにおいては平成14年商法以降科目体系が変わりましたが、(14)への変更を行わずに(旧)のまま使用していた場合は科目修正が必要です。

以下の方法でデータの確認を行っていただき、<u>(旧)→(26)該当データがある場合にはデータごとに自動科目修正作業をお願い致します。</u>

※今回の第2弾更新後に(旧)→(26)に変わったデータは問題ありません。

確認方法

≪方法１≫ [99]仕訳データリストで管理種類を確認します。
(26)データがあったら、その<u>前期(年)データの管理種類を確認</u>して下さい。

*** ユーザリスト (V-5.00) ***

前期(旧)→今期(26) 修復が必要です。

番号	ユーザ名	期首日	期	種別	ファイル位置	
1001	田中　一郎	平23. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	旧
1001	田中　一郎	平24. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	旧
1001	田中　一郎	平25. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	旧
1001	田中　一郎	平26. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	26
1002	鈴木　次郎	平25. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	14
1002	鈴木　次郎	平26. 1. 1	0	個人	主装置 財務データ	26
5001	株式会社 東京商事	平24. 4. 1	11	法人	主装置 財務データ	18
5001	株式会社 東京商事	平25. 4. 1	12	法人	主装置 財務データ	18
5002	ニューワ株式会社	平23.10. 1	1	法人	主装置 財務データ	18
5002	ニューワ株式会社	平24.10. 1	2	法人	主装置 財務データ	18
5002	ニューワ株式会社	平25.10. 1	3	法人	主装置 財務データ	26

前期(14)→今期(26)
前期(18)→今期(26) 問題ありません。

≪方法２≫ 試算表での確認方法
(旧)→(26)になったデータは、試算表でもチェックできます。
個人の場合は『差引金額』の損益表示が逆になります。法人の場合は合計科目名が会社法対応になっていません。

財務：ｖ１０ pts/27

*** モニター試算表 (V-3.11) ***
ユーザ: 3098 田中　一郎

出力用紙:白紙Ａ４又は１１×１１
期 首 日:平成26年 1月 1日
期間: 1月 1日～ 4月30日

ｺｰﾄﾞ	科目名	前残	借方計	貸方計	残高
501	売上高	0	0	4,085,138	4,085,138
502	売上高Ｂ	0	0	502,000	502,000
9572	[売上〈収入〉金額]	0	0	4,587,138	4,587,138
401	仕入高	0	1,360,311	0	1,360,311
9520	[売上原価]	0	1,360,311	0	1,360,311
9574	【差引金額】	0	3,226,827	0	-3,226,827
9581	【差引金額】	0	3,226,827	0	-3,226,827
343	貸倒引当金繰入	0	343	0	343

F1 F2 F3 F4 F5 終・HOME F6 ﾌﾟﾘﾝﾄ F7 F8 F9 F10 次　月

個人データの差引金額
利益なのにマイナス表示していたら、修正が必要です。

法人データ 「繰越利益剰余金」になっていなければ修正が必要です。

600	[資　本　金]
613	減　資　差　益
9686	[資 本 準 備 金]
9513	[法 定 準 備 金]
9516	[当期未処分利益]
9594	うち当期損益
9674	[その他利益剰余金]
9514	[欠　損　金]

自動科目修正手順

1. [91]仕訳データ補正で、該当ユーザコードを入力後、補正選択「7.その他」を選択します。

「7」を入力します。

2. 左図の画面を表示します。

「1」を入力します。

3. 左図の画面を表示します。

「1:行う」を選択します。

Z0018 :
==== (旧) → (26) データ科目補正 ====
対象ユーザ 1 平成 26 年 田中 一郎 (26)
旧ユーザ 1 平成 25 年 田中 一郎 (旧)
(旧) → (26) データ科目補正 行いますか [1] 1:行う 2:行わない
================ 実行 ================

4. 「完了」を表示したら終了です。

F5 キーを押します。

※操作等、ご不明な点がございましたらシステムサービス課までお問い合わせ下さい。